

第138号 2019.11
高知県立幡多けんみん病院発行
〒788-0785
高知市山奈町芳奈3番地1
TEL (0880) 66-2222(代)

病院ニュース

News Letter



令和元年10月26日(土)に当院にて健康まつりを開催しました。開院以来、今年で21年目を迎えますが、日頃より当院の運営等にご理解・ご協力いただいております地域住民の方々とのつながりを改めて大切にしたいと思い、開催の運びとなりました。



はじめての開催となりましたが、お天気もよく、東玄関付近に設置しました各種相談コーナー《血圧測定・健康相談、血糖測定、体組成測定(脂肪・筋肉等の測定)、栄養相談、タバコの相談》には200人近くの方にご来場いただき大盛況となりました。



また、高知家健康パスポート事業の一環として、「楽しく動く」を目的に健康体操を実施しました。手軽にできる筋力トレーニングの方法やランニングのコツ等、実演を交えながら体験し、参加者からは大変好評でした。

2階放射線受付前ロビーでは、宿毛東中学校の生徒さんによるブラスバンド演奏がありました。流行の曲から懐かしい曲まで素晴らしい演奏で健康まつりを盛り上げてくれました。

今回の健康まつりにご協力いただきました関係者の皆様、ご来場いただきました地域住民の皆様ありがとうございました。今後も継続して開催していきたいと思しますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



「無くそう、受動喫煙！」
禁煙外来を上手に利用しよう！

病院長（循環器内科）
矢部 敏和

令和2年4月1日より、受動喫煙防止に関する法律（改正健康増進法）が全面施行されます。改正のポイントは以下の3つあります。

- ① 望まない受動喫煙をなくす：「屋内」での喫煙は原則禁止です。
- ② 受動喫煙による健康被害が大きい子ども、患者などに配慮します。
- ③ 施設の種類や場所にあった対策を実施します。

受動喫煙



多くの人がいる施設や鉄道、飲食店などの施設は、原則屋内禁煙となります。学校・病院・児童福祉施設、行政機関、バス・

航空機などは、屋内は完全禁煙で、喫煙室を設けることもできません。この改正により、受動喫煙を防ぐための取組みが「マナー」から「ルール」へと変わります。2020年東京オリンピック・パラリンピックまでに、施設の種類や場所に応じ段階的に施行されていきます。



100%完全禁煙の環境だけが、受動喫煙の防止に有効である



当院では、平成29年11月から、禁煙補助薬（保険診療）での禁煙外来を行っています。禁煙成功率は74%と、外来終了時点で多くの方が禁煙に成功しています。受動喫煙を減らすためには、まずは喫煙者が減ることが肝心です。

禁煙外来は予約制ですので、受診前にはまずは病院に電話、「禁煙外来担当者に繋いで下さい」とお伝えください。

その時には喫煙してなくてもタバコを吸った屋内に付着・残留したタバコ煙の成分が、後に揮発・浮遊して起こるサードハンド・スモークの害が指摘されている

幡多けんみん病院 禁煙外来

日時：隔週水曜日 完全予約制
対象：ニコチン依存症の診断
長い喫煙歴
禁煙の意思がある

計画：3ヶ月 年5回外来通院
禁煙補助薬による保険診療

金額：1万3千円〜2万円

医師：循環器内科 矢部 敏和

面会制限や体調確認への ご協力をお願い

内科（感染管理部長）

川村 昌史

草木も色づき始め寒さも深まりつつあります。寒くなると色々と流行しやすい病気が出てきます。例えばインフルエンザやノロウイルスなどを原因とする感染性胃腸炎です。

幡多けんみん病院では毎年冬場になると高知県が発表する感染症流行状況に応じて面会制限を行なっております。その一環として面会される方々の体調について詳しくお聞きする場合があります。

面会制限を行う理由は入院中の患者さんの生命を守るためです。

入院患者さんは体調を崩されていたり、治療のために抵抗力が落ちていたりします。この様な方々にインフルエンザやノロウイルスなどによる感染性胃腸炎がうつってしまうと急激に体調が悪くなり、新聞報道でも時々取り上げられるように命に関わるような事態に陥ることがあるのです。

やっかいなことにインフルエンザは熱が出る前のちよっと寒気があったりするあたりから人に感染させてしまう力がありますし、人によって高熱は出ず、微熱や少しの鼻水、咳程度の軽い症状で済む場合もあります。ノロウイルスによる感染性胃腸炎では僅か100個程度のウイルスで病気がうつってしまいます。そのためたとえ軽くても風邪症状や胃腸炎症状がある方々には面会を控えていただく必要がありますので面会者の体調聞き取りが重要になります。

こういった観点から幡多けんみん病院では面会される方々への体調聞き取りや感染症流行状況に応じた面会制限を行なっております。

地域住民の皆様におかれましては、体調聞き取りや面会制限の主旨をご理解いただき、面会制限の表示が提示されている場合には是非ご協力をお願いいたします。

面会制限のお願い

地域でインフルエンザが流行しています。
院内の患者さんに影響が出ないように

当院、
不要・不急の面会は
お避けください。

がんの学び舎

in 皆尾

『みんな知りたい、がんの話』

講師：高知県総合保健協会

幡多健診センター

上岡 教人

幡多けんみん病院

緩和ケア認定看護師

大家 千晶

日時：令和元年12月8日（日）

10時～11時30分

場所：三原村皆尾集会所

現在、がんは2人に1人がかかり、がんで3人に1人が亡くなると言われていきます。これから健やかに過ごすためには、がん予防や治療の知識など正しい情報を持つことが大切です。皆さん、がんについて一緒に学びませんか。

また、当日はがん以外の健康相談にも応じます。

主催：幡多けんみん病院

後援：三原村・高知県総合保健協会
幡多健診センター

がんサロンふたば

がんサロンとは、がん患者さんやその家族が集まって、悩みや体験などを語り合う場です。

日時：令和元年11月28日（木）

15時～17時

令和元年12月19日（木）

15時～17時

場所：幡多けんみん病院

3階 小会議室

日頃思っている事や不安、悩みをお話ししてみませんか。

幡多地域に居住されている方に限らず、どなたでも上記時間内に自由に参加できますので、是非気軽にご参加ください。

「がんの学び舎・がんサロンふたば」

問い合わせ先：

幡多けんみん病院

（がん相談支援センター）

電話：

（0880）66・2222（代表）

※参加無料、事前申込不要



病院の理念

1. 幡多けんみん病院は幡多地域における医療の中核となる病院として、地域の他の医療機関や保健・福祉・介護施設などとの連携のもとに、地域で完結できる、良質な医療の提供を目指します。
2. 地方公営企業として、地域医療をととして地域の福祉の増進を目指しながら、企業としての経済性を発揮する運営をおこないます。

医療機関を受診される際は、お薬の内容が分かるもの（薬剤情報提供書・お薬手帳など）を持って行くようにしましょう！

私たちの目指す医療（基本方針）

1. 正確で間違いのない医療
2. 十分に説明をする医療
3. 透明性を大切にする医療
4. 患者さんの希望を大切にする医療

第53回 幡多ふれあい医療公開講座



日時：

令和元年12月8日（日）

13時開場 13時半開演

（15時半終了予定）

場所：

三原村農業構造改善センター

内容：

①おくすりの管理について

お伝えしたいこと

高知県薬剤師会幡多支部

すみれ薬局

豊島 征吾

②困った！膝が痛くなってきた！〜ひざの治療について

お話しします！

高知県立幡多けんみん病院

整形外科医長

橋元 球一

この講座は「高知家健康パスポート事業」対象講座です。どなたでも参加できます。

後援：

四万十市・宿毛市・土佐清水市・黒潮町・大月町・三原村・幡多福祉保健所・幡多医師会

※参加無料、事前申込不要



【問い合わせ先】

幡多けんみん病院

（経営事業課）

（0880）66・2222

*または各市町村担当部署

幡多けんみん病院における患者さんの権利

1. 良質な医療を平等に受ける権利
2. 医療を受けるにあたり、十分な説明を受ける権利
3. プライバシーが保護される権利
4. 自分の希望を伝え、自らの意思で選択し、決定する権利
5. 人間としての尊厳が守られる権利
6. 他の医療機関の医師の意見「セカンドオピニオン」を求める権利

統計	10月
外来患者数	10831人
新外来患者数	1498人
新入院患者数	574人
退院患者数	578人
平均在院日数	13.0日
救急車・時間外患者数	1053人
手術件数	183件

